

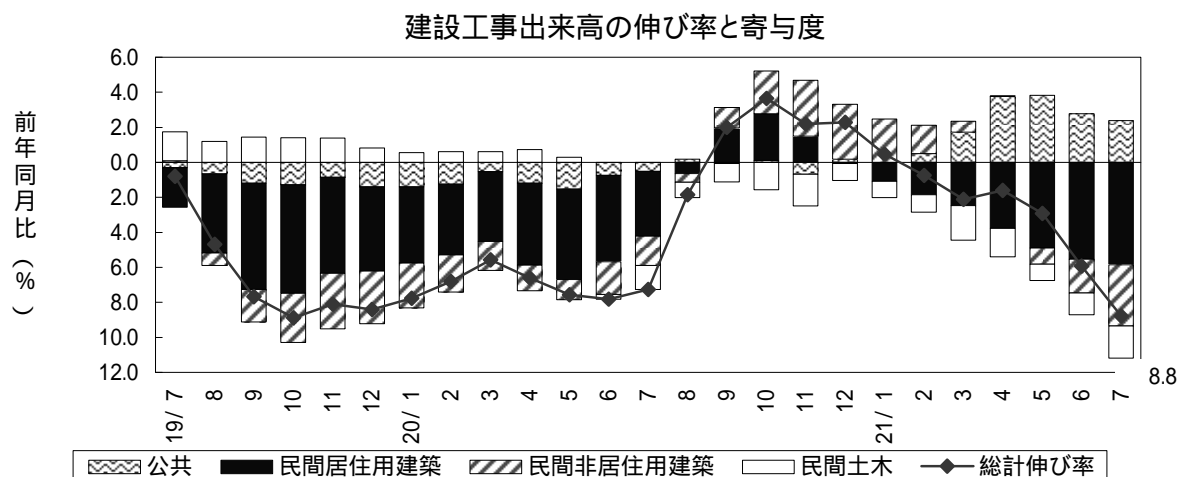
# 1. 建設投資の概況

## (1) 建設工事出来高

7月の建設工事出来高は、全体で3兆4,287億円と前年同月比8.8%減少した。

公共は、建築が2,017億円（前年同月比15.1%増）土木が9,503億円（同7.2%増）となり、全体では1兆1,520億円（同8.5%増）となった。

民間は、建築が1兆8,293億円（前年同月比16.1%減）、土木が4,474億円（同13.3%減）となり、全体では2兆2,767億円（同15.6%減）となった。



(単位：億円)

区分 年度年月		総計	民間	建築		土木	公共	
				居住用	非居住用			
				年	18年度			528,833
	19	500,514	330,587	261,618	176,043	85,575	68,969	169,927
	20	491,749	322,516	258,227	168,924	89,302	64,290	169,232
月	21年4月	37,603	23,429	18,501	11,738	6,763	4,927	14,174
	5	33,053	22,609	17,943	11,496	6,447	4,666	10,444
	6	33,566	22,763	17,986	11,775	6,211	4,777	10,804
次	7	34,287	22,767	18,293	12,256	6,037	4,474	11,520

(前年比・%)

年	18年度	1.4	4.3	3.9	3.7	4.3	6.2	11.0
	19	5.4	6.4	9.6	9.9	9.1	8.3	3.2
度	20	1.8	2.4	1.3	4.0	4.4	6.8	0.4
月	20年7月	7.3	9.2	9.1	9.4	8.4	9.7	1.9
	8	1.8	2.9	2.0	1.7	2.6	6.5	0.6
	9	2.0	3.1	5.9	5.6	6.5	7.5	0.2
	10	3.6	5.6	10.3	8.0	15.0	11.4	0.3
	11	2.2	4.7	9.8	4.6	21.3	13.3	1.7
	12	2.3	3.5	6.5	0.2	21.7	7.1	0.4
	21年1月	0.5	0.8	2.9	3.4	16.6	6.9	0.0
	2	0.7	2.0	0.5	5.7	10.3	7.3	1.3
	3	2.1	6.2	4.1	8.1	3.9	12.6	4.5
	4	1.6	8.1	7.2	11.0	0.1	11.2	11.3
	5	2.9	9.2	9.9	12.6	4.7	6.4	14.3
	6	5.9	12.0	12.9	14.4	10.0	8.5	10.1
次	7	8.8	15.6	16.1	15.2	17.8	13.3	8.5
累計	4月～7月	4.8	11.3	11.7	13.4	8.3	9.9	11.0

資料：国土交通省「建設総合統計」

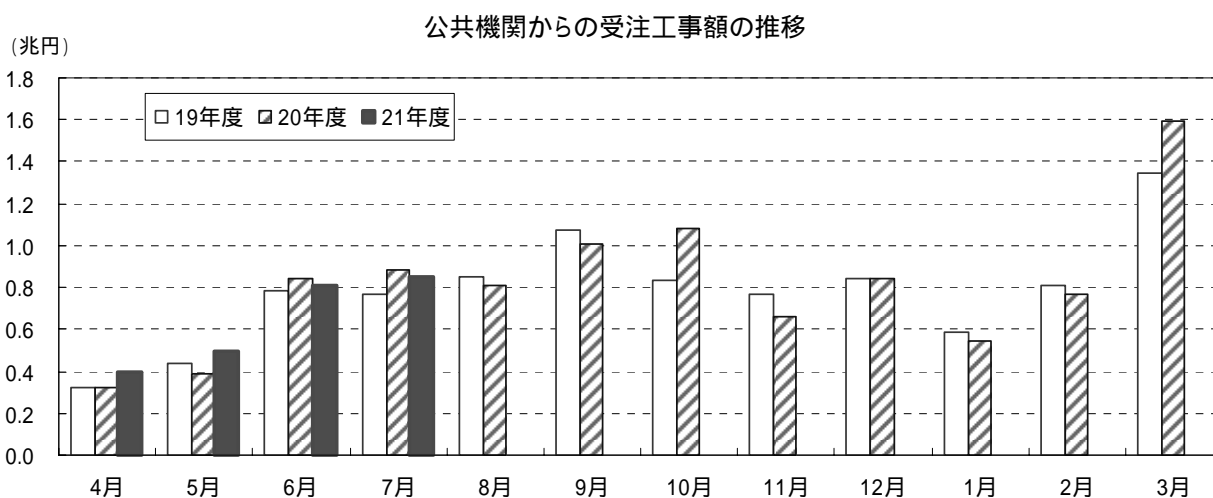
## (2) 公共機関からの受注工事

7月の公共機関からの受注工事額(1件当たり500万円以上の工事が対象。以下同じ。)は8,505億円で、前年同月比3.9%減少(2ヶ月連続)した。うち国の機関からは2,464億円で同16.6%減少(2ヶ月連続) 地方の機関からは6,041億円で同2.5%増加(2ヶ月ぶり)した。

工事分類別でみると、農林水産(前年同月比31.1%増、寄与度+1.8)、下水道(同16.4%増、寄与度+1.4)等が増加し、治山・治水(同37.0%減、寄与度-4.9)、公園(同58.5%減、寄与度-2.5)等が減少した。

さらに、発注機関・工事分類別でみると、市区町村の廃棄物処理(寄与度+2.2)、市区町村の教育・病院(寄与度+2.0)等のプラスの寄与度大きい。

7月の大手50社調査では、公共工事は前年同月比24.7%減少(3ヶ月連続)した。



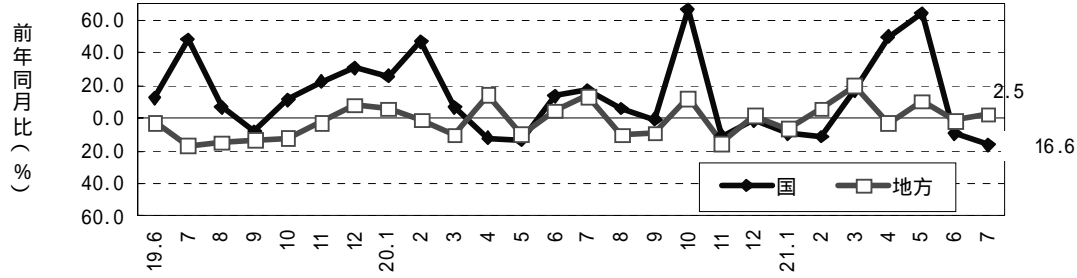
公共機関からの受注工事額(前年比・%)

区分	総計	国の機関					地方の機関				
		小計	国	独立行政法人	政府関連企業等	小計	都道府県	市区町村	地方公営企業	その他	
年度年月											
年	18年度	12.8	10.0	3.6	-	-	14.2	15.2	12.8	16.9	13.8
	19	0.5	16.9	8.7	50.1	18.6	8.0	2.8	11.4	2.5	33.5
度	20	3.3	6.5	7.9	8.6	13.6	1.2	0.8	2.2	1.2	14.0
月	20年7月	14.7	17.0	21.1	5.4	19.6	13.5	6.5	22.5	14.7	55.4
	8	5.4	5.8	9.6	26.6	32.9	10.3	9.2	1.7	42.4	27.2
	9	6.4	0.9	2.1	7.0	9.8	9.0	4.9	4.7	33.7	38.6
	10	29.2	66.4	45.3	43.5	114.2	12.2	19.2	5.8	15.1	12.2
	11	13.9	10.9	0.5	5.3	29.1	15.3	5.4	20.5	37.9	36.9
	12	0.5	1.5	21.0	18.0	19.6	1.7	11.5	5.6	61.0	14.5
	21年1月	7.6	9.3	11.8	2.3	8.8	6.5	10.7	7.9	32.0	13.1
	2	4.9	11.4	8.5	22.9	6.7	5.7	2.2	8.4	6.0	98.3
	3	18.1	16.8	27.4	5.7	0.4	19.8	19.0	11.6	43.4	74.2
次	4	21.8	50.0	68.3	34.2	29.3	3.2	31.8	4.4	24.4	56.4
	5	27.5	64.0	50.0	18.1	107.9	10.1	36.6	16.4	37.2	47.1
	6	4.0	9.3	33.7	3.3	37.6	1.6	29.1	26.7	50.1	4.9
	7	3.9	16.6	15.1	43.7	9.8	2.5	1.8	4.1	19.9	40.0
累計	4月~7月	4.5	9.9	22.9	7.1	1.4	1.6	2.7	13.9	23.7	36.0

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」

注)平成17年10月より「政府関連企業等」から「独立行政法人」へ移行した法人が存在することから、「独立行政法人」と「政府関連企業等」の平成18年度の前年比は計算できない。

発注機関別受注工事額の伸び率



政府建設投資関連指標

(単位:億円)

	公共機関からの受注工事				公共工事 請負金額( )	出来高 (総合統計)	公的固定 資本形成
	総計	(国の機関)	(地方の機関)	大手50社			
19年度	94,329	37,381	56,948	21,031	117,818	169,927	203,609
20	97,405	39,793	57,612	25,977	117,951	169,232	200,911
20年 期	26,965	9,034	17,932	5,223	33,180	36,741	44,764
	25,897	9,567	16,329	6,590	27,990	52,157	61,670
21年 期	28,988	15,807	13,181	10,119	28,338	48,651	56,725
	16,988	6,701	10,288	3,459	32,131	35,422	42,309
21年2月	7,658	4,424	3,234	2,476	6,349	15,735	
3	15,898	9,245	6,653	6,394	15,969	18,035	
4	3,927	2,270	1,656	856	13,288	14,174	
5	4,961	2,057	2,904	815	7,866	10,444	
6	8,101	2,374	5,727	1,788	10,977	10,804	
7	8,505	2,464	6,041	1,549	12,511	11,520	

(前年比・%)

	公共機関からの受注工事				公共工事 請負金額( )	出来高 (総合統計)	公的固定 資本形成
	総計	(国の機関)	(地方の機関)	大手50社			
19年度	0.5	16.9	8.0	0.8	4.1	3.2	4.1
20	3.3	6.5	1.2	23.5	0.1	0.4	1.3
20年 期	0.1	6.5	3.1	30.7	4.7	0.4	0.9
	5.8	17.4	0.0	58.3	2.8	0.3	1.3
21年 期	5.8	3.6	8.6	7.3	7.8	2.1	0.3
	9.2	24.4	1.2	14.5	13.0	11.8	12.1
20年7月	14.7	17.0	13.5	93.9	13.8	1.9	
8	5.4	5.8	10.3	14.0	6.0	0.6	
9	6.4	0.9	9.0	2.7	5.5	0.2	
10	29.2	66.4	12.2	242.0	0.4	0.3	
11	13.9	10.9	15.3	3.9	2.8	1.7	
12	0.5	1.5	1.7	11.9	6.4	0.4	
21年1月	7.6	9.3	6.5	26.0	1.9	0.0	
2	4.9	11.4	5.7	26.5	2.8	1.3	
3	18.1	16.8	19.8	46.3	15.3	4.5	
4	21.8	50.0	3.2	12.8	20.5	11.3	
5	27.5	64.0	10.1	2.9	2.5	14.3	
6	4.0	9.3	1.6	26.9	12.7	10.1	
7	3.9	16.6	2.5	24.7	2.5	8.5	
4月~7月	4.5	9.9	1.6	17.9	9.8	11.0	

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」、「建設総合統計」、内閣府「四半期別GDP速報」

北海道建設業信用保証(株)・東日本建設業保証(株)・西日本建設業保証(株)「公共工事前払金保証統計」

注) 公的固定資本形成は、名目、原系列値。

( ) 公共機関からの受注工事が請負契約時点ベースでの請負契約の全体額を計上しているのに対し、公共工事請負金額は前払保証契約時点ベースでの前払保証の対象となる請負金額を計上している等の理由により、必ずしも両者の傾向は一致しない。

(3) 住宅

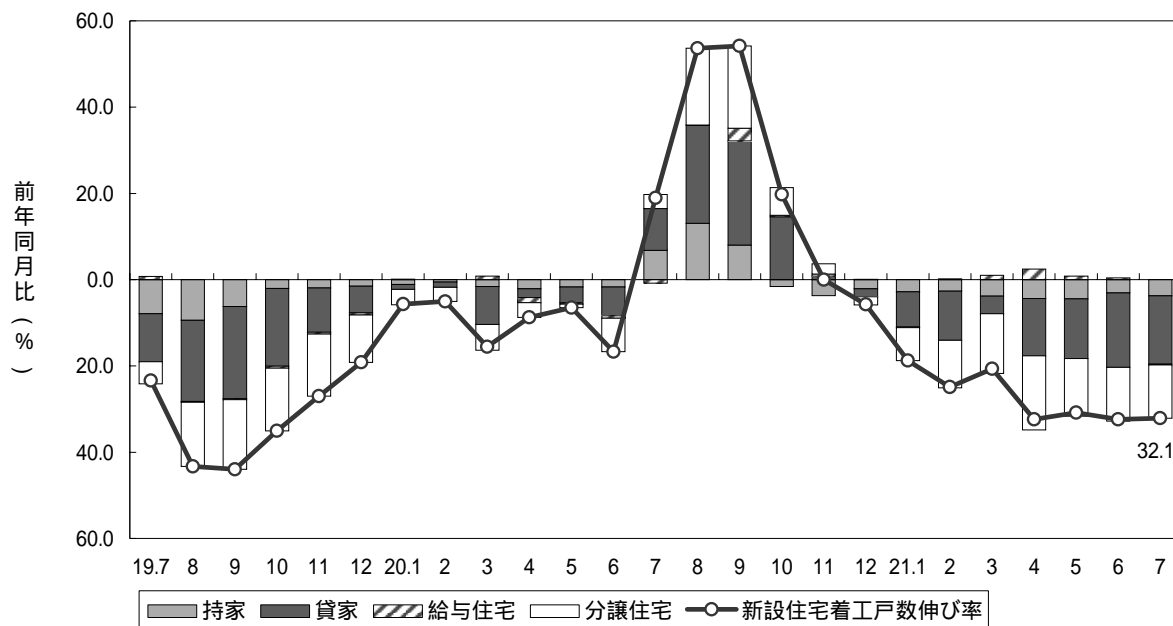
7月の着工は65,974戸。前年同月比でみると、持家、貸家、分譲住宅がともに減少したため、全体で32.1%減少(8ヶ月連続)となった。

季節調整済年率換算値の推移をみると、平成20年4-6月期1,115千戸(同1.2%減)、7-9月期1,102千戸(同1.2%減)、10-12月期1,031千戸(同6.4%減)、平成21年1-3月期887千戸(同14.0%減)、4-6月期758千戸(同14.5%減)7月746千戸となった。

新設住宅着工戸数(戸、前年比・%)

区分 年度年月		総戸数	総計	持家	貸家	分譲住宅	マンション	季節調整済 年率換算値 総戸数 (千戸)
年 度	18年度	1,285,246	2.9	0.9	3.9	3.3	4.8	
	19	1,035,598	19.4	12.3	19.9	26.1	34.0	
	20	1,039,180	0.3	0.4	3.2	3.5	3.1	
月 次	20年7月	97,212	19.0	23.1	22.7	12.7	15.9	1,097
	8	96,905	53.6	35.6	59.6	73.7	128.8	1,098
	9	97,184	54.2	19.9	66.9	82.8	217.6	1,109
	10	92,123	19.8	4.3	35.4	28.9	96.3	1,044
	11	84,277	0.0	11.7	1.7	11.0	43.3	986
	12	82,197	5.8	7.3	4.1	7.5	5.0	1,001
	21年1月	70,688	18.7	10.8	18.4	26.4	25.1	957
	2	62,303	24.9	9.9	28.5	34.4	35.6	866
	3	66,628	20.7	13.1	11.2	42.1	47.8	888
	4	66,198	32.4	15.8	33.0	54.3	65.9	779
	5	62,805	30.8	14.9	33.3	48.1	60.3	758
	6	68,268	32.4	10.5	38.4	50.0	68.2	749
	7	65,974	32.1	12.2	36.0	50.1	71.9	746
	累計	4月~7月	263,245	32.0	13.3	35.4	50.8	66.4

新設住宅着工戸数の伸び率と利用関係別寄与度



資料: 国土交通省「建築着工統計」

<持家>

7月の着工は26,045戸。すべての地域で減少し、全体では前年同月比12.2%減少(10ヶ月連続)した。

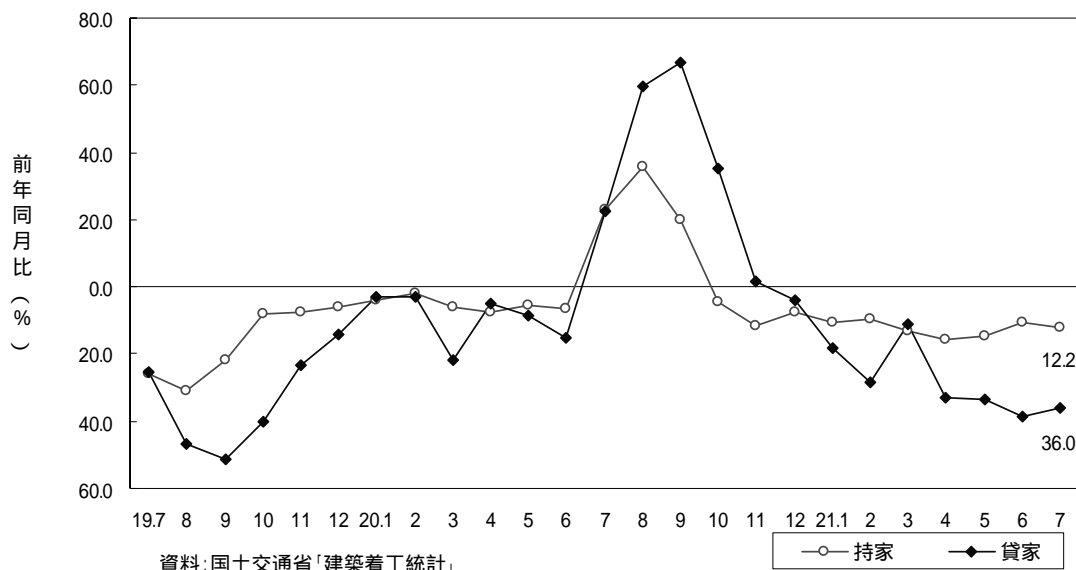
<貸家>

7月の着工は27,278戸。すべての地域で減少し、全体では前年同月比36.0%減少(8ヶ月連続)した。

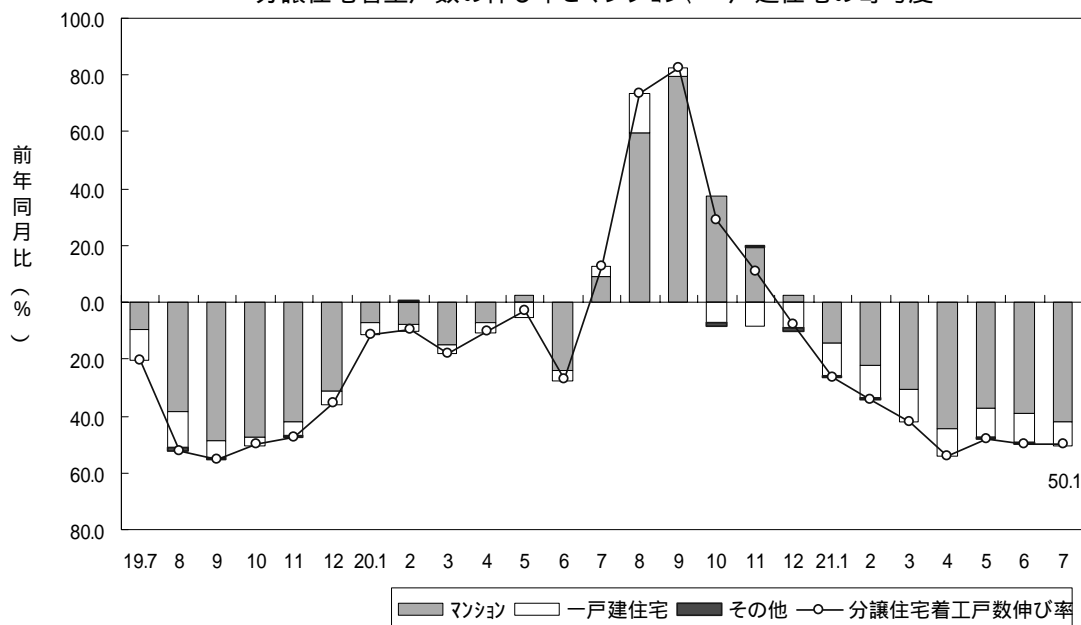
<分譲>

7月の着工は11,941戸。沖縄で増加、その他の地域では減少し、全体では前年同月比50.1%減少(8ヶ月連続)した。マンションは3,961戸で、首都圏は増加(2,656戸、前年同月比66.2%増、7ヶ月連続)、中部圏は減少(226戸、同80.8%減、4ヶ月連続)、近畿圏は減少(713戸、同67.4%減、8ヶ月連続)、その他の地域は減少(366戸、同87.3%減、7ヶ月連続)し、全体では同71.9%減少(7ヶ月連続)した。一戸建住宅は7,821戸で、同19.7%減少(10ヶ月連続)した。

持家・貸家着工戸数の伸び率



分譲住宅着工戸数の伸び率とマンション、一戸建住宅の寄与度



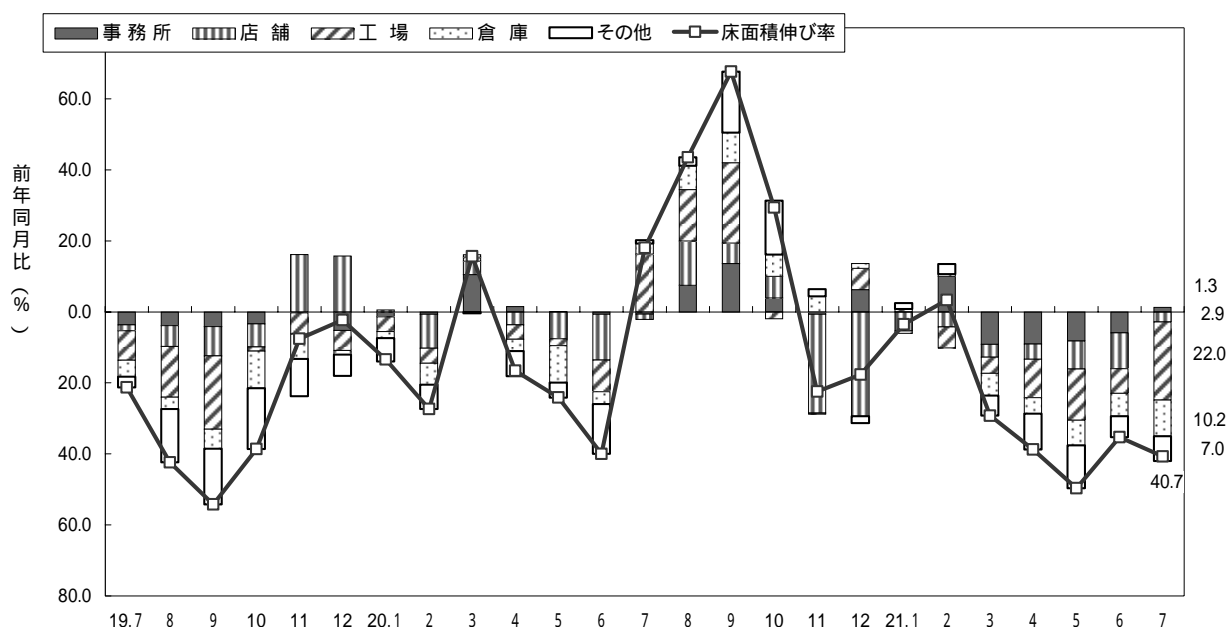
#### (4) 民間非居住建築

7月の着工床面積は314万㎡で、前年同月比40.7%減少(5ヶ月連続)した。

着工床面積を用途別にみると、事務所は46万㎡で前年同月比16.7%増加(5ヶ月ぶり)、店舗は66万㎡で同18.7%減少(9ヶ月連続)、工場は47万㎡で同71.3%減少(6ヶ月連続)、倉庫は25万㎡で同68.6%減少(5ヶ月連続)した。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査(平成21年6月実施)」で平成21年度の設備投資計画をみると、製造業(大企業)は前年度比24.3%減少(平成20年度前年度比7.2%減少)となり、非製造業(大企業)は同0.8%減少(平成20年度同6.2%減少)となった。また、全産業(大企業)の生産・営業用設備判断DI(過剰-不足)をみると、「最近」は22、「先行き」は18となり、設備過剰感は大幅に高まっている。

民間非居住用建築物着工床面積の伸び率と用途別寄与度



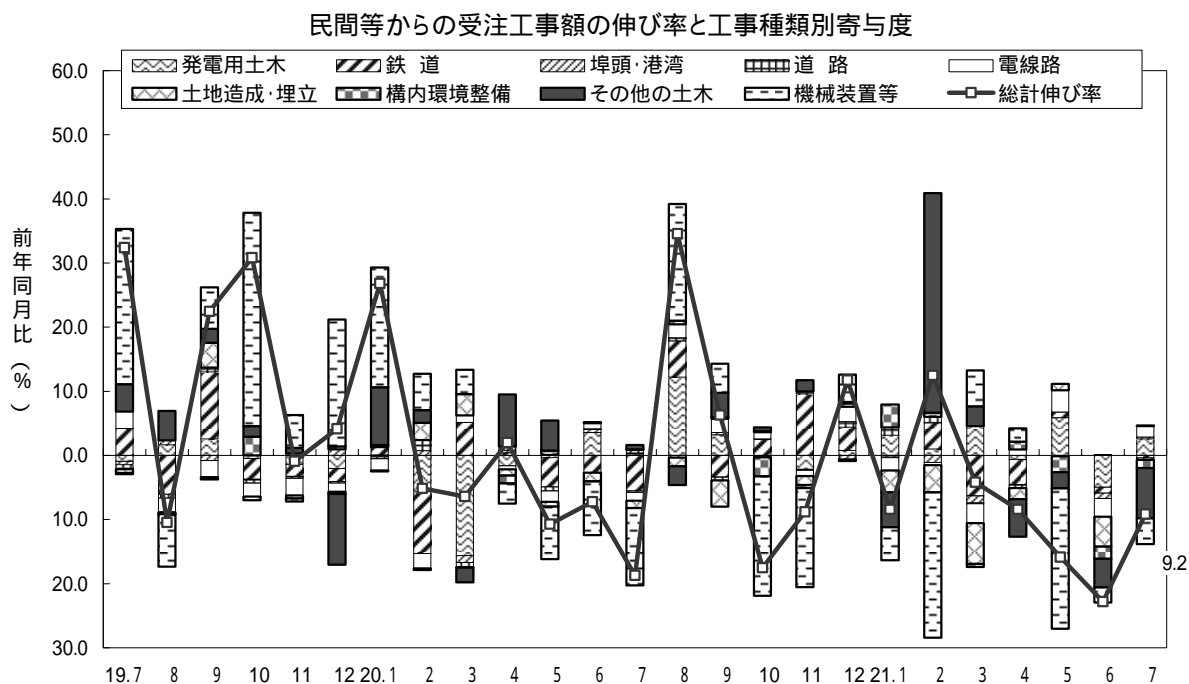
区分		床面積					工事費予定額					(前年比・%)	
		総計	事務所	店舗	工場	倉庫	総計	事務所	店舗	工場	倉庫		
年	18年度	0.6	2.5	9.5	8.8	8.9	3.2	2.1	3.1	10.3	17.4		
	19	12.2	5.2	14.9	21.9	19.1	8.3	3.2	13.6	15.1	13.4		
	20	7.6	14.8	36.3	4.7	4.6	11.7	33.3	24.9	35.2	13.9		
月	20年7月	18.0	6.6	7.8	81.3	20.3	76.9	16.1	1.6	336.4	13.0		
	8	43.5	75.7	107.1	77.6	32.6	64.0	88.4	169.5	109.2	96.2		
	9	67.6	137.9	35.7	149.6	52.0	65.9	115.7	48.7	165.4	72.6		
	10	29.4	34.3	52.4	5.8	75.0	36.0	58.1	106.0	8.8	97.0		
	11	22.4	6.5	71.8	1.7	66.4	7.9	27.2	64.2	5.4	61.1		
	12	17.7	74.3	77.5	33.7	13.8	8.0	117.5	70.2	62.3	26.5		
	21年1月	3.5	0.2	24.8	4.8	3.3	17.1	18.3	25.7	50.6	8.0		
次	2	3.3	72.8	25.3	24.6	5.2	36.7	121.6	21.4	17.4	21.7		
	3	29.2	46.3	20.4	20.4	51.0	24.8	37.3	13.6	38.5	45.4		
	4	38.8	48.0	30.3	48.8	34.8	31.3	38.1	18.9	41.5	39.7		
	5	49.7	57.6	48.1	60.3	51.1	50.8	54.4	47.4	52.6	59.0		
	6	35.3	41.5	46.4	33.5	46.1	25.4	6.8	49.8	41.0	45.0		
7	40.7	16.7	18.7	71.3	68.6	46.2	45.2	4.9	85.8	67.3			
累計	4月~7月	41.1	39.2	37.1	55.7	51.3	39.6	21.5	33.2	66.4	53.5		

(5) 民間等からの受注工事(土木工事及び機械装置等工事)

7月の土木工事及び機械装置等工事の受注工事額 1件当たり500万円以上の工事が対象。以下同じ。) は2,539億円で、前年同月比9.2%減少(5ヶ月連続)した。

発注者別でみると、サービス業(前年同月比28.6%増、寄与度+2.3)電気・ガス・熱供給・水道業(前年同月比8.8%増、寄与度+1.8)等が増加し、製造業(同39.4%減、寄与度-12.1)運輸業、郵便業(同6.7%減、寄与度-0.9)等が減少した。

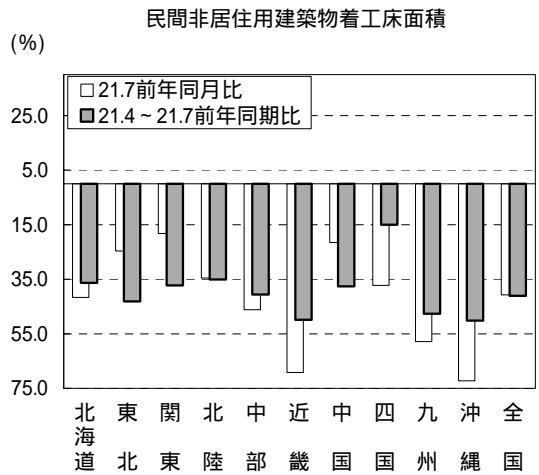
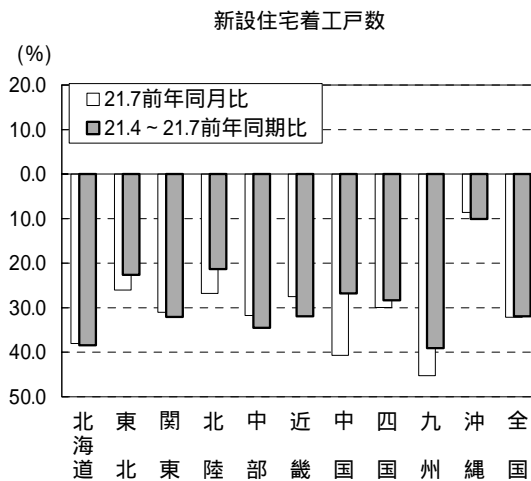
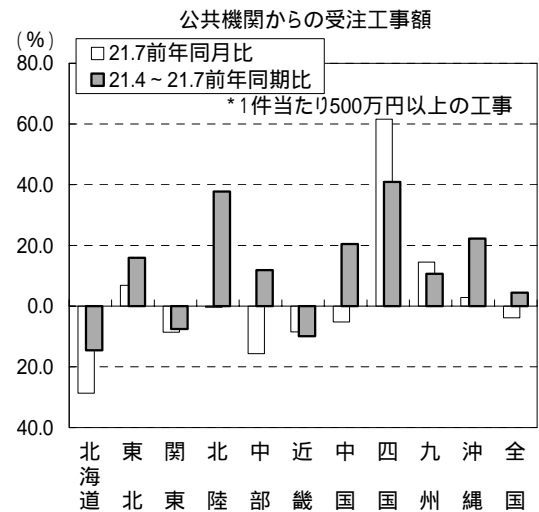
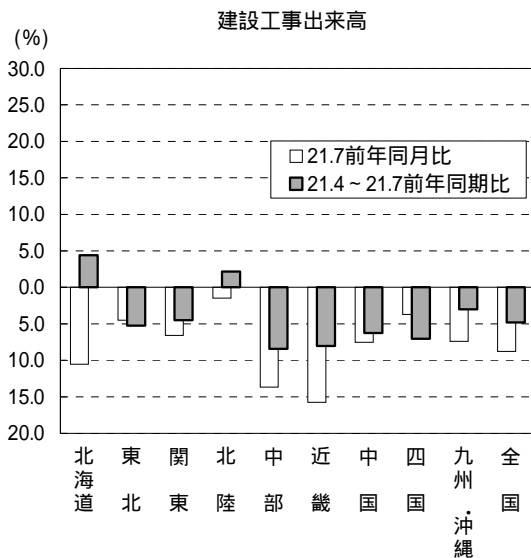
工事種類別でみると、発電用土木工事(寄与度+2.6)電線路工事(寄与度+1.7)等が増加し、管工事(寄与度-1.8)構内環境整備工事(寄与度-1.3)等が減少した。



区分		(前年比・%)								
年度年月		総計	発電用土木	鉄道	埠頭・港湾	道路	電線路	土地造成・埋立	構内環境整備	機械装置等
年	18年度	13.5	110.9	32.2	1.0	1.0	17.6	24.4	25.1	10.6
	19	12.5	39.8	7.7	23.0	9.7	7.2	18.1	3.1	35.1
	20	1.7	68.8	1.7	22.9	21.3	2.0	30.3	0.8	11.4
月	20年7月	18.7	24.4	39.8	67.4	90.3	7.1	25.1	2.2	27.7
	8	34.6	331.6	36.4	22.0	41.2	21.9	17.7	15.2	46.3
	9	6.3	48.9	15.1	91.0	28.6	29.2	44.2	7.3	13.1
	10	17.5	5.2	27.4	3.8	21.4	11.6	3.4	57.4	31.8
	11	8.8	47.6	86.5	11.7	46.0	9.6	19.2	16.4	31.7
	12	11.7	34.1	27.2	32.9	68.4	27.0	3.6	14.9	8.5
	21年1月	8.4	291.5	0.6	36.1	118.4	15.1	59.9	163.5	12.2
次	2	12.5	90.1	29.0	80.1	39.5	5.3	50.3	26.0	47.2
	3	4.2	238.6	22.3	70.7	11.5	38.6	60.6	24.1	16.5
	4	8.4	21.0	23.0	3.5	24.9	6.4	24.5	40.9	6.5
	5	15.9	243.2	6.7	4.7	11.9	41.1	15.5	61.4	48.6
	6	22.8	50.0	7.1	49.4	11.4	23.0	54.2	49.3	7.1
	7	9.2	163.5	3.8	255.6	17.4	8.0	2.2	32.4	10.3
	累計	4月～7月	14.3	13.1	8.0	17.4	12.4	4.9	20.9	31.2

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」

## (6) 地域別動向



区分	出来高	受注・着工				企業	雇用			
	建設工事出来高	公共機関受注	新設住宅	民間非居住用建築物	民間等受注(土木・機械)	建設業倒産件数	建設技能労働者不足率(6職種計・原数値)		有効求人倍率(季調済)	
	4月~7月	4月~7月	4月~7月	4月~7月	4月~7月	4月~8月	7月		7月	
地域	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	%	前年差	倍	前月差
北海道	4.4	14.5	38.4	36.4	26.7	45.5	1.0	0.5	0.33	0.03
東北	5.2	16.0	22.6	43.2	3.8	29.6	3.0	0.2	0.33	0.00
関東	4.5	7.5	32.1	37.2	13.6	29.0	2.5	0.9	0.44	0.02
北陸	2.2	37.7	21.3	35.1	33.2	3.3	1.3	0.4	0.46	0.01
中部	8.4	11.8	34.5	40.6	35.1	17.9	1.1	0.2	0.43	0.00
近畿	8.0	9.9	31.9	49.9	27.9	14.5	4.6	4.9	0.45	0.01
中国	6.3	20.5	26.8	37.6	25.6	40.7	1.6	0.0	0.53	0.00
四国	7.0	40.9	28.3	15.0	6.5	2.0	0.1	1.0	0.54	0.01
九州	3.0	10.6	39.1	47.7	6.3	9.1	0.6	1.2	0.38	0.01
沖縄		22.2	10.1	50.2	39.5	10.0	1.0	0.2	0.27	0.01
全国	4.8	4.5	32.0	41.1	0.0	3.1	2.1	0.8	0.42	0.01

資料：国土交通省「建設総合統計」、「建設工事受注動態統計」、「建築着工統計」、「建設労働需給調査」、  
 帝国データバンク「全国企業倒産集計」、厚生労働省「職業安定業務統計」

注) 建設工事出来高の「九州」欄は、沖縄を含む値となっている。  
 建設技能労働者不足率は、プラスは不足、マイナスは過剰を意味する。  
 雇用に関する指標の前年差、前月差の単位は、ポイント。